

# VS0801H RS-232 制御ツール 日本語版ユーザーマニュアル



## 本ドキュメントについて

本書は ATEN ジャパン株式会社において、VS0801H RS-232 制御ツール取り扱いの便宜を図るため、英語版ユーザーマニュアルをローカライズしたドキュメントです。

製品情報、仕様はソフトウェア・ハードウェアを含め、予告無く変更されることがあり、本日本語版ユーザーマニュアルの内容は、必ずしも最新の内容でない場合があります。また製品の不要輻射仕様、各種安全規格、含有物質についての表示も便宜的に翻訳して記載していますが、本書はその内容について保証するものではありません。

製品をお使いになるときは、英語版ユーザーマニュアルにも目を通し、その取扱方法に従い、正しく運用を行ってください。詳細な製品仕様については英語版ユーザーマニュアルの他、製品をお買い上げになった販売店または弊社テクニカルサポート窓口までお問い合わせください。

ATEN ジャパン株式会社

技術部

TEL :03-5615-5811

MAIL :support@atenjapan.jp

2015 年 11 月 9 日

V1.0.062 版

## ユーザーの皆様へ

---

本マニュアルに記載された全ての情報、ドキュメンテーション、および製品仕様は、製造元である ATEN International により、予告無く変更されることがあります。製造元 ATEN International は、製品および本ドキュメントに関して、品質・機能・商品性および特定の目的に対する適合性について、法定上の、明示的または黙示的であるかを問わず、いかなる保証もいたしません。

弊社製品は一般的なコンピューターのメインフレームおよびインターフェースの操作・運用・管理を目的として設計・製造されております。高度な動作信頼性と安全性が求められる用途、例えば軍事使用、大規模輸送システムや交通インフラの制御、原子力発電所、セキュリティシステム、放送システム、医療システム等における可用性への要求を必ずしも満たすものではございません。

キーボード、マウス、モニター、コンピューター等、弊社製品に接続されるクライアントデバイスは、それぞれベンダの独自技術によって開発・製造されております。そのため、これらの異なるデバイスを接続した結果、予期できない機器同士の相性問題が発生する可能性があります。また、機器の併用により、それぞれオリジナルで持つ機能を全て発揮できない可能性があります。異なる環境・異なる機器の組み合わせにより、機能面での使用制限が必要になる可能性があります。

本製品および付属のソフトウェア、ドキュメントの使用によって発生した装置の破損・データの損失等の損害に関して、直接的・間接的・特殊な事例・付帯的または必然的であるかを問わず、弊社の損害賠償責任は本製品の代金相当額を超えないものとします。

製品をお使いになる際には、製品仕様に沿った適切な環境、特に電源仕様についてはご注意のうえ、正しくお使いください。

# ATEN ジャパン製品保証規定

---

弊社の規定する標準製品保証は、定められた期間内に発生した製品の不具合に対して、すべてを無条件で保証するものではありません。製品保証を受けるためには、この『製品保証規定』およびユーザーマニュアルをお読みになり、記載された使用法および使用上の各種注意をお守りください。

また製品保証期間内であっても、次に挙げる例に該当する場合は製品保証の適用外となり、有償による修理対応といたしますのでご注意ください。

- ◆ 使用上の誤りによるもの
- ◆ 製品ご購入後の輸送中に発生した事故等によるもの
- ◆ ユーザーの手による修理または故意の改造が加えられたもの
- ◆ 購入日の証明ができず、製品に貼付されている銘板のシリアルナンバーも確認できないもの
- ◆ 車両、船舶、鉄道、航空機などに搭載されたもの
- ◆ 火災、地震、水害、落雷、その他天変地異、公害、戦争、テロリズム等の予期しない災害によって故障、破損したもの
- ◆ 日本国外で使用されたもの
- ◆ 日本国外で購入されたもの

## 【製品保証手順】

弊社の製品保証規定に従いユーザーが保証を申請する場合は、大変お手数ですが、以下の手順に従って弊社宛に連絡を行ってください。

### (1) 不具合の確認

製品に不具合の疑いが発見された場合は、購入した販売店または弊社サポート窓口にご連絡の上、製品の状態を確認してください。この際、不具合の確認のため動作検証のご協力をお願いすることがあります。

### (2) 本規定に基づく製品保証のご依頼

(1)に従い確認した結果、製品に不具合が認められた場合は、本規定に基づき製品保証対応を行います。製品保証対応のご依頼をされる場合は、RMA 申請フォームの必要項目にご記入の上、『お客様の製品購入日が証明できる書類』を用意して、購入した販売店までご連絡ください。販売店が不明な場合は、弊社までお問い合わせください。

### (3) 製品の発送

不具合製品の発送は宅配便などの送付状の控えが残る方法で送付してください。

### 【製品保証期間】

製品保証期間は通常製品/液晶ディスプレイ搭載製品で異なります。詳細は下記をご覧ください。

①通常製品	製品納品日～30日	初期不良、新品交換※1
	31日～3年間	無償修理
	3年以上	有償修理※2
②液晶ディスプレイ搭載製品	製品納品日～30日	初期不良、新品交換※1
	31日～2年間	無償修理
	2年以上	有償修理※2

※1…製品購入日から30日以内に確認された不具合は初期不良とし、新品交換を行います。初期不良の場合の送料は往復弊社にて負担いたします。

※2…有償修理の金額は別途製品を購入された販売店までお問い合わせください。

※ケーブル類、その他レールキット等のアクセサリ類は初期不良の際の新品交換のみ、承ります。

※EOL (生産終了)が確定した製品については、初期不良であっても無償修理対応とさせていただきます。また EOL 製品の修理に関して、上記無償修理期間中であっても、部材調達の都合等により修理不可になる可能性がございます。そのような場合には、機能同等品による良品交換のご対応となる可能性がございます。また、EOL 製品の型番や、修理可否、後継機種については、随時情報更新を行っておりますので、弊社 Web ページにて最新情報をご確認ください。

※製品保証期間の延長や故障時の代替品などの保証オプションについては、弊社 Web ページをご確認ください。

### 【補足】

- 本規定は ATEN 製品に限り適用します。
- ケーブル類は初期不良対応に準じます。
- 初期不良による新品交換の場合は、ATEN より発送した代替品の到着後、5 営業日以内に不具合品を弊社宛に返却してください。返却の予定期日が守られない場合は弊社から督促を行います。それにも関わらず不具合品が返却されない場合は、代替機相当代金を販売代理店経由でご請求いたします。
- ラベルの汚損や剥がれなどにより製品のシリアルナンバーが確認できない場合は、すべて有償修理とさせていただきます。

## 【免責事項】

1. 弊社製品は映像関連システムやコンピューターのメインフレームおよびインターフェースの操作・運用・管理を目的として設計・製造されております。しかし、使用環境等によってはその機能が制限されることがあります。弊社では、ご購入前に弊社製品をお試しいただける評価機貸出サービスが無償でご提供しております。評価機貸出サービスに関するお問い合わせは、弊社代理店または弊社 Web サイト(<http://www.aten.com/jp/ja/>)内の「ご購入前のお問い合わせ」フォームをご利用ください。
2. キーボード、マウス、モニター、コンピューター等、弊社製品に接続されるクライアントデバイスは、それぞれベンダの独自技術によって開発・製造されております。そのため、これらの異なるデバイスを接続した結果、予期できない機器同士の相性問題が発生する可能性があります。また、機器の併用により、それぞれオリジナルで持つ機能を全て発揮できない可能性があります。異なる環境・異なる機器の組み合わせにより、機能面での使用制限が必要になる可能性があります。
3. 他社製品のKVMスイッチ、キーボード・マウスコンバーター、キーボード・マウスエミュレーター、KVM エクステンダー等との組み合わせはサポート対象外となりますが、お客様で自己検証の上であれば、使用を制限するものではありません。
4. 製品に対しての保証は、日本国内で使用されている場合のみ対象とさせていただきます。
5. 製品やサービスについてご不明な点がある場合は、弊社技術部門までお問い合わせください。

## 製品についてのお問い合わせ

---

製品の仕様や使い方についてのお問い合わせは、下記窓口または製品をお買い上げになった販売店までご連絡ください。

購入前のお問い合わせ	ATEN ジャパン株式会社 営業部 TEL:03-5615-5810 MAIL:sales@atenjapan.jp
購入後のお問い合わせ	ATEN ジャパン株式会社 技術部 TEL :03-5615-5811 MAIL :support@atenjapan.jp

# 目次

---

ユーザーの皆様へ .....	i
ATEN ジャパン製品保証規定 .....	ii
製品についてのお問い合わせ .....	v
FCC 情報.....	2
RoHS.....	2
SJ/T 11364-2006 .....	3
マニュアル表記について.....	4
RS-232 制御ツールの操作 .....	5
概要.....	5
始める前に .....	5
.NET Framework.....	5
RS-232 制御ツールのインストール.....	5
GUI メイン画面 .....	10
Switch Port(ポート切替).....	11
Switch Mode(切替モード選択) .....	14
Read Info (情報の読込) .....	18
RS-232 Setting (RS-232 設定).....	19

## FCC 情報

---

本製品は、FCC(米国連邦通信委員会)規則の Part15 に準拠したデジタル装置 Class B の制限事項を満たして設計され、検査されています。この制限事項は、本装置が一般家庭内で取り付けられたときに、有害な電波干渉が発生するのを防ぐために設計されています。無断で本装置を変更または改良した場合は、ユーザーの本装置を操作する権利は無効とみなされます。また、本装置は高周波エネルギーを使用し、発生させることがあります。この操作マニュアルに従わずに本装置を取り付け、使用した場合、電波通信に有害な障害を起こすことがあります。但し、定められた取り付け方法に従えば、必ず電波障害が起こらないと保証するものでもありません。本装置がラジオまたはテレビの電波受信に有害な障害となっているかどうかは、本装置の電源を入れたり、消したりして、確認してください。また、以下のひとつまたは複数の方法に従って、電波障害の状況を改善されることを推奨いたします。

- ◆ 受信アンテナの向きを変えるか、位置を変えてください。
- ◆ 本装置と受信機の距離を離してください。
- ◆ 受信機が接続されているコンセントと異なる電気回路に本装置のコンセントを差し込んでください。
- ◆ 販売店または、十分な経験を有するラジオ/テレビの技術者にお問い合わせください。

## RoHS

---

本製品は『電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する欧州議会及び理事会指令』、通称 RoHS 指令に準拠しております。

# SJ/T 11364-2006

The following contains information that relates to China.

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅	汞	镉	六价铬	多溴联苯	多溴二苯醚
电器部件	●	○	○	○	○	○
机构部件	○	○	○	○	○	○

- : 表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在SJ/T 11363-2006规定的限量要求之下。
- : 表示符合欧盟的豁免条款, 但该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T 11363-2006的限量要求。
- ×: 表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T 11363-2006的限量要求。



## マニュアル表記について

---

[ ]

入力するキーを示します。例えば[Enter]はエンターキーを押します。複数のキーを同時に押す場合は、[Ctrl] + [Alt]のように表記してあります。またホットキー操作のようにキーを連続して押す場合は、[Ctrl] , [Alt] , [Shift]のようにコンマ( , )を挟んで表記してあります。

1.

番号が付けられている場合は、番号に従って操作を行ってください。

◆

◆印は情報を示しますが、作業の手順を意味するものではありません。

→

矢印は操作の手順を示します。例えばStart → Runはスタートメニューを開き、Runを選択することを意味します。



重要な情報を示しています。

※本マニュアルに記載されている商品名・会社名等は、各社の商標ならびに登録商標です。

# RS-232 制御ツールの操作

## 概要

---

VS0801Hは双方向対応RS-232シリアルインターフェースを搭載しているため、シリアルリモートコントローラー、PCやホームオートメーション/ホームシアターソフトウェアパッケージを通じてシステムの操作を行うことができます。RS-232操作ツールは、PCからシリアル(RS-232)インターフェース接続を通じてVS0801Hに操作コマンドを送信するのに使用するアプリケーションです。VS0801HでのRS-232シリアル操作は、Windowsが稼働しているパソコンから弊社のGUIを使用することによって行うことができます。RS-232操作ツールを使用するには、接続するPC全てに最新の「.NET Framework」と「RS-232操作ツール」という2つのプログラムをインストールしなければなりません。このインストールおよび操作に関する各手順の詳細は、後続のセクションで説明します。

## 始める前に

---

### .NET Framework

「.NET Framework」をPCにインストールするには、下記の手順に従って操作を行ってください。

1. オンラインのMicrosoft社ダウンロードセンターから実行ファイルをダウンロードし、このファイルを実行してください。
2. 画面の指示に従ってください。インストールアプレットが自動的にOSを検知して正しいドライバをインストールします。

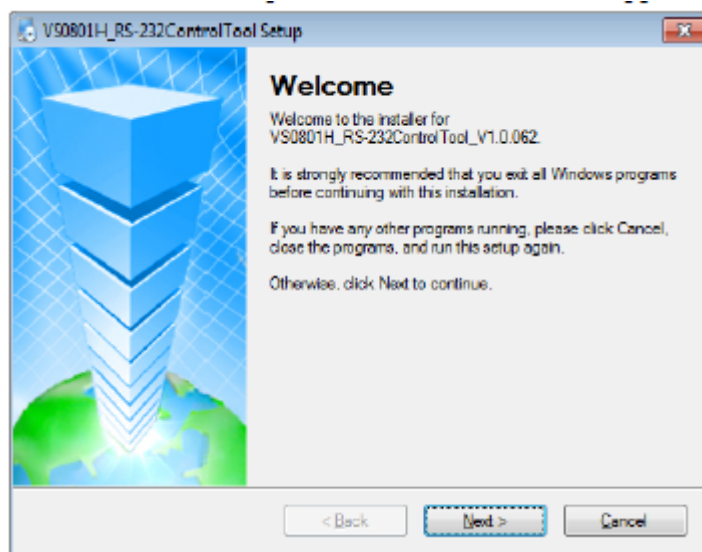
### RS-232 制御ツールのインストール

RS-232制御ツールをインストールするには、下記の手順に従って操作を行ってください。

1. 弊社のWebサイト(<http://www.aten.com/jp/ja/>)からRS-232制御ツールアプリケーションをダウンロードしてください。ダウンロードは、1) 製品ページ内の「サポートとダウンロード」メニューからアクセス、または、2) ホームページのトップページの右上に表示される(表示画面のサ

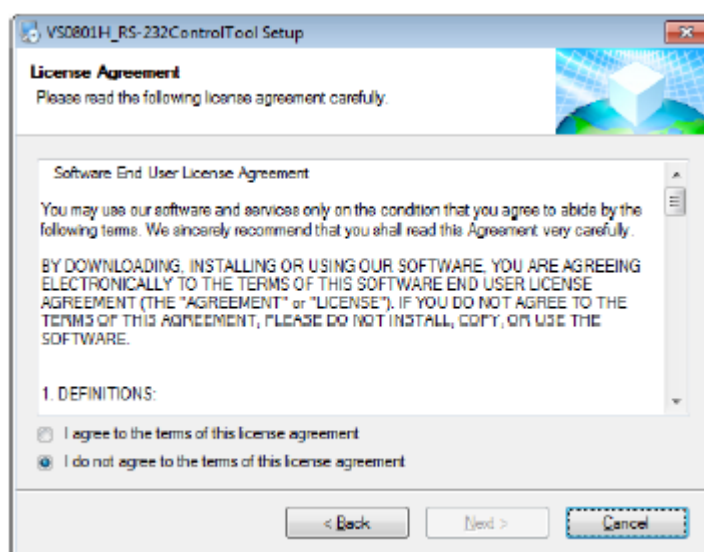
イズによっては画面左上に三本線のアイコンが表示されるので、それをクリックすると表示される)「サポートとダウンロード」→「ダウンロード」→「他の製品の資料をダウンロードする」に型番を入力して検索する方法で行えます。

2. 任意の場所にファイルを保存してください。
3. ファイルのアイコンをダブルクリックして、このツールを実行してください。そうすると、下図のような「Welcome」(ウェルカム)画面が表示されます。



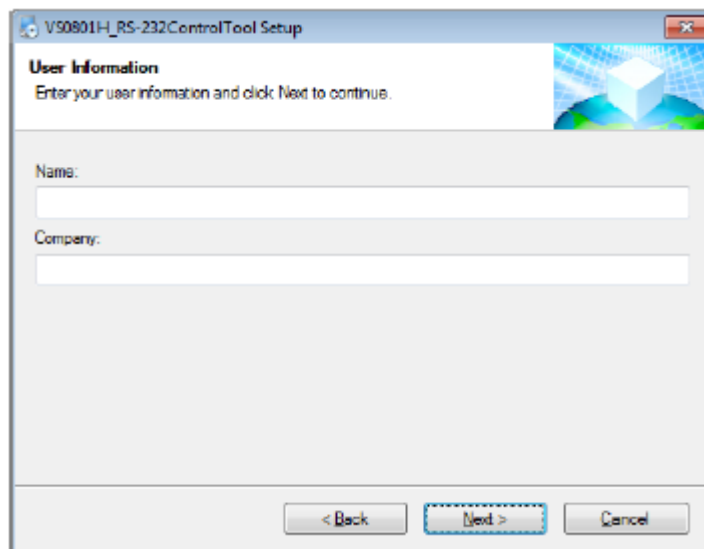
「Next」(次へ)をクリックしてください。

4. 「License Agreement」(ライセンス使用許諾契約)の画面が表示されます。



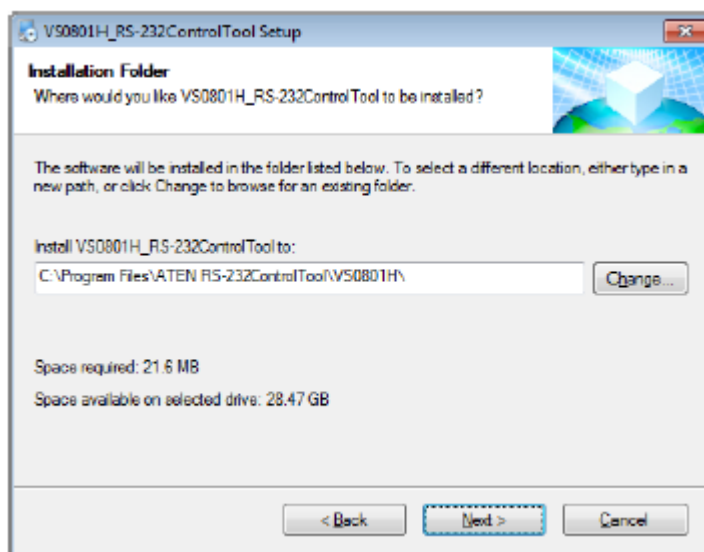
内容を確認し、同意する場合は「I agree with the terms of this license agreement」(本ライセンス同意書の記載項目に同意する)を選択してから、「Next」(次へ)をクリックしてください。

5. 「User Information」(ユーザー情報)画面が表示されます。

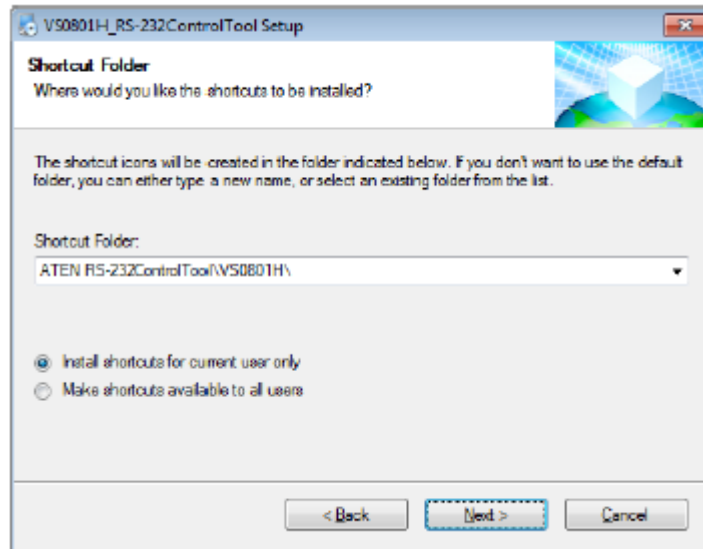


「Name」(名前)と「Company」(会社)の各欄に入力したら、「Next」(次へ)をクリックしてください。

6. 「Installation Folder」(インストールフォルダー)画面が表示されたら、「Change」(変更)をクリックしてインストールフォルダーを指定するか、デフォルト値を使用して、プログラムをインストールする場所を選択してください。それから、「Next」(次へ)をクリックしてください。

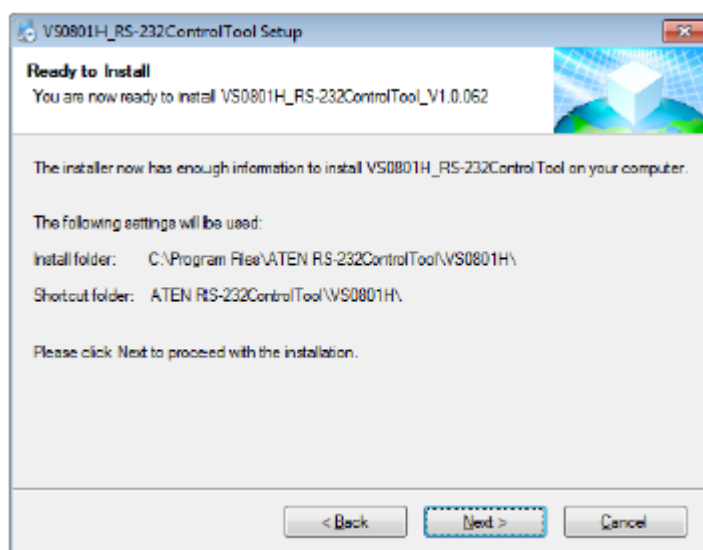


7. 「Shortcut Folder」(ショートカットフォルダー)画面が表示されたら、ショートカットを配置する場所をドロップダウンメニューから選択するか、その場所をボックスに直接入力するかして、設定を行ってください。

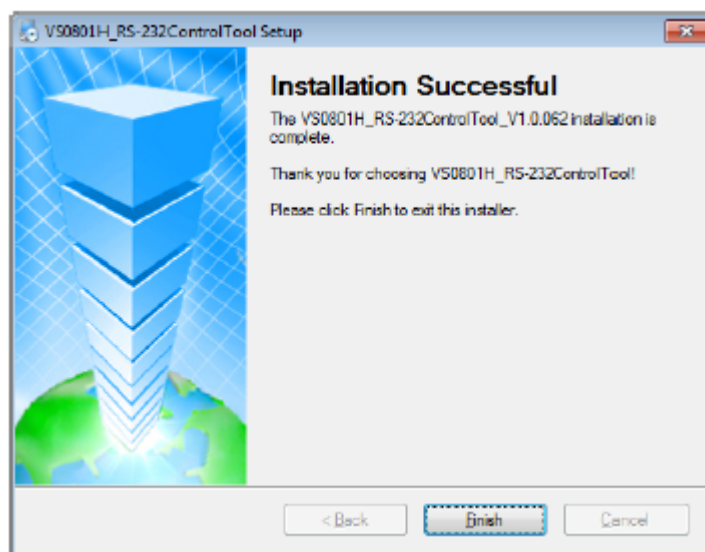


そうしたら、ショートカットのインストール方法として、「Install shortcuts for current user only」(現在のユーザーに対してのみショートカットをインストールする)または「Make shortcuts available to all users」(ユーザー全員に対してショートカットが利用可能)のどちらかを選択して、「Next」(次へ)をクリックしてください。

4. インストールの準備完了の画面で、設定内容を確認し、もし変更が必要ならば、「Back」(戻る)をクリックしてください。「Next」(次へ)をクリックするとインストールを開始します。



8. インストールが正常に終了すると、下図のような画面が表示されます。



「Finish」(完了)をクリックしてください。これで、RS-232 操作ツールがご使用いただけます。

## GUI メイン画面

RS-232 操作ツールは、VS0801H に RS-232 コマンドを送信することが可能な、便利で直感的なアプリケーションです。RS-232 コマンドの各機能についての詳細な説明は、以下のページを参照してください。GUI を起動するには、RS-232 操作ツールのショートカットアイコンをクリックしてください。すると、インターフェースが表示され、初期設定では、下図のように「Switch Port」(ポート切替)画面が表示されます。



GUI の様々な構成要素については後続のセクションで説明します。

## Switch Port(ポート切替)



「Switch Port」(ポート切替)画面は、ディスプレイポートにソースデバイスを接続する場合や、ディスプレイポートを ON または OFF にする場合に使用します。「Switch Port」(ポート切替)画面では、下記の操作ができます。

- ◆ 「Input」(入力)のポートボタン(ポート 1～8)をクリックして選択してください。
- ◆ 「Display」(ディスプレイ)への出力を ON にするには「ON」を、OFF にするには「OFF」を、それぞれクリックしてください。
- ◆ 手動でコマンドを入力する場合は、テキストボックスを使用してください。
- ◆ コマンドを送信するには、「SEND」をクリックしてください。

### ポート切替コマンド

下記のように、テキストボックスにコマンドを入力してから「SEND」(送信)をクリックする、または [Enter]キーを入力することでも、コマンドが実行されます。

有効なポート切替コマンドの構文は、下記の通りです。

1. 切替コマンド+入力コマンド+ポート番号+[Enter]  
例:入力ポート番号 02 へ切り替えるには、下記を入力します。

sw i02[Enter]

2. 切替コマンド+操作+[Enter]

例: 次の入力ポートへ切り替えるには、下記を入力します。

sw + [Enter]

3. 切替コマンド+操作+[Enter]

例: ディスプレイポートの出力を OFF するには、下記を入力します。

sw off [Enter]

### ポート切替コマンドにて有用な値

下表は切替コマンドに関する有用な値を表します。

コマンド	説明
sw	切替コマンド

入力コマンド	説明
i	入力ポートコマンド

ポート番号	説明
xx	01~08(デフォルトは 01)

操作	説明
+	次のポートへ切替
-	前のポートへ切替
on	出力ポートを ON
off	出力ポートを OFF

Enter	説明
[Enter]	Enter 後にコマンドを送信

## ポート切替に関する有用なコマンド一覧

コマンド	入力	ポート番号	操作	Enter	説明
SW	i	xx		Enter	入力ポート xx に切替 (xx:01~08)
SW			+	Enter	次のポートへ切替
SW			-	Enter	前のポートへ切替
SW			on	Enter	出力ポートを ON
SW			off	Enter	出力ポートを OFF

### コマンドの確認メッセージ

コマンドを入力した後、結果確認のメッセージが下記のように表示されます。

コマンド確認のメッセージ	説明
Command OK	コマンドは正確で、本製品で正常に実行されることを表します。
Command Incorrect	コマンドまたはパラメーターが無効であることを表します。

- 注意:**
1. 各コマンド文字列の間にはスペースを入れてください。
  2. 入力ポートコマンド文字列は省くことができ、デフォルト値が使用されます。

## Switch Mode(切替モード選択)



新しいソースを接続した時に、VS0801H が自動的にソースを切り替えるかを選択することができます。初期設定では、「Next(\*)」(次)の切替モードが有効になっています。以下のコマンドを使用して、別の切替モードを選択することができます。切替モードは全部で3種類あります。

**Next(次):**電源の入ったソース機器が接続されると、そのポートへ自動的に切り替えます(初期設定)。

**Default(自動切替無効):**自動的なポート切替を行いません。

**Auto(自動):**設定にて指定したポートに電源の入ったソース機器が接続されると、そのポートに切り替え、固定します。固定している間はフロントパネルのボタン、RS-232 によるポート切替は受け付けず、RS-232 では「Auto mode active」と返答します。指定したポートから機器を取り外すと、固定は解除されます。本体の LED は指定したポートと任意のポートの LED が交互に点滅します。

- 
- 注意:**
1. Auto(自動)は、各ポート毎の条件ではなく、VS0801H 本体に対しての一括の動作設定となります。
  2. ケーブルの抜き差しによって、ポートを切り替えないようにするには、Switch Mode (切替モード)を「Default(自動切替無効)」、「Go To」を「OFF」となるように設定を変更してください。
  3. VS0801H は電源 OFF によって設定を消去し、初期化します。
- 

また、「Go To」機能は、現在選択したポートが外れた時に、電源が入っている右側のポートへ切り替えます。例えば、ポート8が外れた場合は、ポート1、2、3・・・と電源が入っている機器のポートへ切替します。

## 切替モード選択コマンド

切替モード選択コマンドの構文は以下の通りです。

1. 切替コマンド+入力コマンド+ポート番号+操作+[Enter]

例:ポート2の「Auto」(自動)モードを有効にするには、以下の構文を入力します。

```
swmode i02 auto [Enter]
```

2. 切替コマンド+操作+[Enter]

例:「Next」(次)モードを有効にするには、以下の構文を入力します。

```
swmode next [Enter]
```

3. 切替コマンド+操作+[Enter]

例:「Next」(次)または「Auto」(自動)モードを無効にして、「Default」(初期設定)モードを有効にするには、以下の構文を入力します。

```
swmode default [Enter]
```

4. 切替コマンド+操作+[Enter]

例:「Go to」機能を有効にするには、以下の構文を入力します。

```
swmode goto on [Enter]
```

下表は、切替モード選択構文で有用な値およびフォーマットです。

コマンド	説明
swmode	切替モード選択コマンド

入力コマンド	説明
i	入力コマンド

ポート番号	説明
xx	01~08(デフォルトは 01)

操作	説明
next(次)	新しいソースが接続されたポートへ優先的に切替 (初期設定)

(表は次のページに続きます)

操作	説明
default(自動切替無効)	自動的な切替せず
auto(自動)	選択されたポートへ優先的に切替

操作	説明
goto on	現在の入力ソースの電源がOFFの時に、電源がONのポートへ切替
goto off	Go To 機能を無効(初期設定)

下表は、切替モード選択で有用なコマンド一覧です。

コマンド	入力	ポート番号	操作	Enter	説明
swmode			default	[Enter]	自動切替無効モード
			next	[Enter]	Next(次)の切替モード
	i	xx	auto	[Enter]	ポート xx へのAuto(自動)切替モード
			goto on	[Enter]	Go To 機能有効
			goto off	[Enter]	Go To 機能無効

## Read Info (情報の読込)



情報の読込コマンドでは、VS0801H の本体設定情報を読み込みます。情報を取得するには、「Send」(送信)を選択してください。

### 情報の読込コマンド

情報の読込コマンドの構文は、以下を入力します。

1. 情報の読込コマンド+[Enter]

現在の設定を確認するには、以下の構文を入力します。

`read [Enter]`

下表は、情報の読込コマンドで有用な値です。

コマンド	説明
read	VS0801H の本体設定を読み込みます。

## RS-232 Setting (RS-232 設定)



RS-232 の設定ページでは、コントローラーのシリアルポートを下表のように設定してください。

項目	値
ボーレート	19200
データビット	8
パリティ	None
ストップビット	1
フロー制御	None

RS-232 の設定ページからは、COM シリアルポートおよびボーレートを設定することができます。COM ポートまたはボーレートを設定するには、以下の手順に従って作業を行ってください。

- ◆ 「COM」ポートまたは「Baud Rate」(ボーレート)をドロップダウンのメニューから選択し、「CONNECT」(接続)をクリックしてください。

ポートに接続すると、”Open port ‘COM1’ successfully.(COM1 ポートの接続が成功しました。)”という応答メッセージが表示されます。

---

**注意:** シリアル通信が正しくできているか確認する場合は、p.18「Read Info」(情報の読込)の read コマンドを使用することを推奨します。

---